

# 令和元年度 大館市立城南小学校 学校評価書 (前期)・年度)

## A 学校教育目標

ふるさとに学び、どの子どもも喜んで活動する学校

## B 本年度の重点目標

キーワード:『協働力』 ※5つのパワーを高める

## C 学校経営の特徴

- 1 伸ばしたい力や態度の焦点化…城南っ子4か条 2019  
一人はみんなのために みんなは一人のために  
5つのパワーで、ジョイント力Up!  
健康パワーアップ!  
大館元気アッププロジェクト
- 2 家庭や地域の教育力を積極的に活用した「ふるさとキャリア教育」の一層の推進



### 国語科指定訪問研究会

6年国語の研究授業の様子。主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、シンカタイムと毎時間の振り返りの充実について研究を深めています。

### 5年総合的な学習の時間「匠プロジェクト」

様々な職業の方々にお出でいただき、それぞれの職業について、誇りややりがい、たいへんさなどを、質疑応答を交えながら学びました。今回は、本校出身の秋田朝日放送藤盛由果アナウンサーにも来ていただきました。

学んだことを、2学期の職場体験活動に生かしていきます。



## D 評価

### ア 児童の状況

自己評価Aと外部評価の評価区分	きわめて良好	自己評価Bの基準	5	実現状況は極めてよく意識も高い／数値目標に対し100%以上達成
	良好		4	実現状況は良好で意欲もある／数値目標に対し80～99%達成
	おおむね良好		3	実現状況はおおむね良好／数値目標に対し60～79%達成
	やや不十分		2	実現状況はやや不十分で取組が不安定／数値目標に対し40～59%達成
	努力を要する		1	実現状況は不十分で努力を要する／数値目標に対し39%以下の達成

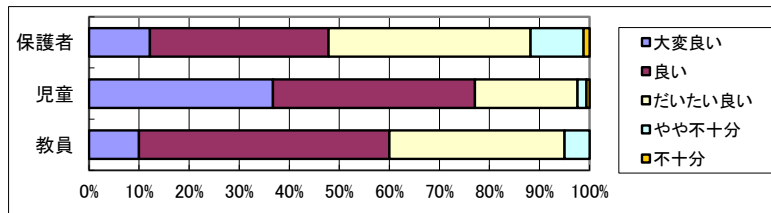
## I 自主的・自律的な生活

児童の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
明るく心のもった挨拶をし規律ある落ち着いた生活を送りながら主体性や責任感をはぐくもうとしている。	前期 おおむね良好	おおむね良好	アンケート結果から、児童が挨拶に積極的に取り組み、元気な挨拶を心がけていることが分かった。きまりを守ることについては、児童の満足度は高いが、先生たちの求めているレベルとはまだ差があるので、その溝を埋めていくための取組が課題である。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という4か条が、児童にもよく理解され、実践されている。
と 自 学 校 評 価 の 価 改 の 善 概 策 要	<p>【前期(→年度)】挨拶に関しては、校内の挨拶のレベルアップを目指して、挨拶の具体的な場面を提示しながら継続的な取り組みを行ってきたが、相手を意識した元気な挨拶は、まだしっかりと定着していない。後期も、引き続き児童の意識を高めるための様々な工夫をしながら指導していきたい。規律ある落ち着いた生活に関しては、4月に学年や学団ごとに集会を行い、学年や学団のスタートを大事にした指導を行った。また、生活や学校の約束、心構え等についての城南っ子の約束を確認したり生徒指導だよりを発行したりしながら、機会を逃さず指導を行った。スタートだけでなく、学年の実態に合わせた指導を時期を逃さず足並みを揃えて行うことで、落ち着いた生活を送れる児童が多く見られた。</p> <p>【年度(→次年度)】</p>		

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
1 基本的な生活習慣	(1)校内外での元気な挨拶 (2)規律ある落ち着いた生活	学級活動や集会など学校生活全般を通した指導、挨拶運動 社会規範やルール遵守の指導、学年集会の活用	3	
2 集団生活・集団活動	(3)集団の一員としての自覚のある言動	学級活動の充実、当番活動、係活動、各種行事、委員会活動の推進、学年力アンケートや学年集会の実施	3	

### [1]に関するデータ

○地域や学校で元気にあいさつしているか。(平均値 保護者3.47 児童4.08 教員3.65)



◇保護者の挨拶運動

5月(6年保護者)～11月(1年保護者)

◇児童の挨拶運動

4月(6年) 5月(学級ごと)

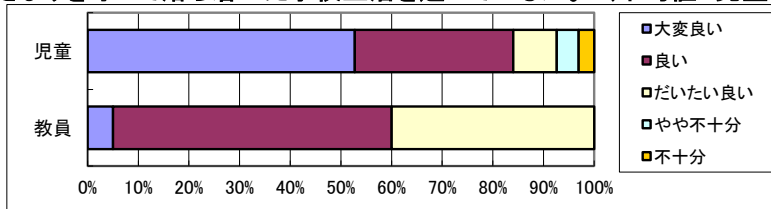
◇教員の挨拶運動

4月(2人ずつ担当)

◇委員会の挨拶運動・挨拶名人(通年)

※地域あいさつ運動(夏休み)

○きまりを守って落ち着いた学校生活を送っているか。(平均値 児童4.26 教員3.65)



◇「城南っ子生活の約束2019」の配付

◇学年・学団集会の開催

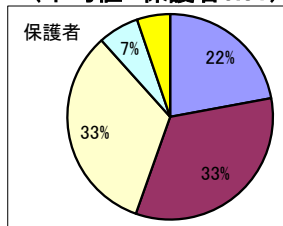
各学年・学団で統一した指導ができる。

◇生徒指導通信「城南っ子」の配付

### [2]に関するデータ

○子どもは、学校が楽しいと話しているか。(平均値 保護者3.81)

(平均値 保護者3.81)

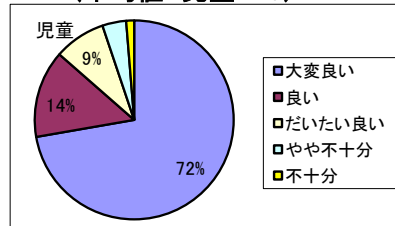


◇学年目標発表集会の開催

各学年とも趣向を凝らしながら、大きな声で発表し、意識付けが図られた。

○学級のみみんなのために、係や当番の仕事をもっとがんばっているか。(平均値 児童4.49)

(平均値 児童4.49)



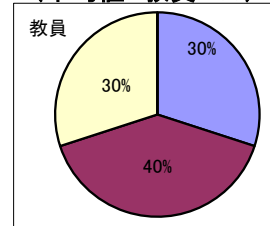
(学年目標の例)

2年「やささ かしこさ パワーアップ! 2年生」

4年「なかまとともに笑顔でようせん めざせ1up」

○集団の一員としての自覚ある行動をしているか。(平均値 教員4.00)

(平均値 教員4.00)



## ア 児童の状況

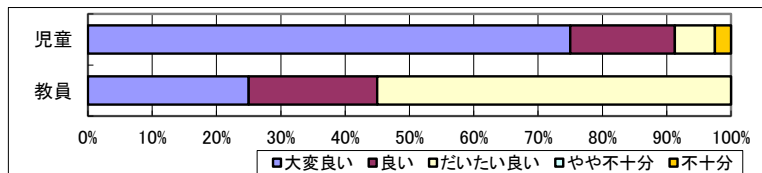
### II 思いやりの心・たくましい心

児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
互いに認め合い、切磋琢磨した学校生活を送り、豊かな人間性をはぐくもうとしている。	前期	おおむね良好	良好
	年度		
と自己 己校評 の価 改の 善概 策要	【前期(→年度)】「協働力・Vパワーアップ」ということをめあてにし、具体的な活動を提示することで、さらに「協働力」を意識した取組ができるようになった。今後も、様々な活動を通して、よさを認め合おうとする気持ちを育てていきたい。また、自己有用感や自己肯定感、責任感を高めるために、縦割り班活動や集会、学級活動などで活躍の場を設けている。更に、キラッとさん活動を通して、自分のよさや友達、学校や地域のよさにも気付くことができるようになってきている。		
	【年度(→次年度)】		

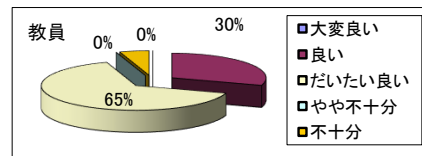
評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
3 自他の理解	(4)自己有用感の育成 (5)道徳の時間の充実	人間関係づくり、縦割り班活動、集会活動、一人一人のよさを認め合う場の設定 全校道徳の時間の実践、道徳的実践力の育成	3	
4 児童理解	(6)学校全体での生徒指導の充実と支援を要する児童への指導対応	職員会議での情報交換、校内特別支援委員会、児童理解、教育相談	3	

#### [3に関するデータ]

○優しい気持ちで友達に接し、だれとでも仲良くしているか。  
(平均値 児童4.58 教員3.70)

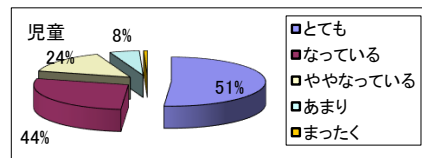


○道徳の時間の充実  
(平均値 教員3.20)



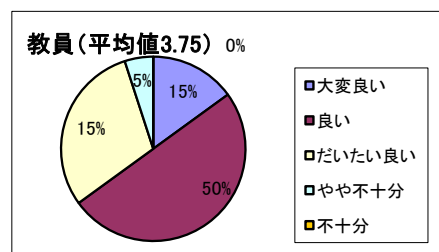
- ◇キラッとさん(帰りの会での発表紹介、学校・お家キラッとさんの活動)
- 取り組みは子どもの励みになっているか。(平均値 保護者4.02)
- ◇縦割り班集会の実施(7月)

○道徳の授業は自分にプラスになっていますか。(児童4.16)

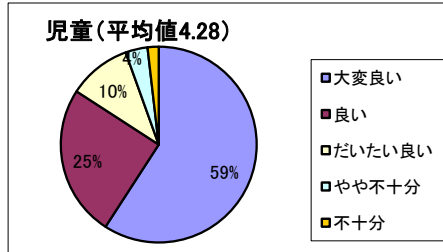


#### [4に関するデータ]

○学校全体での生徒指導の充実と支援を要する児童への指導対応



○あなたは友だちの良いところや頑張ったことを見つけあげていますか。



- ◇教育相談…5月23日
- ◇いじめ調査アンケート・教育相談…7月1日
- ◇生徒指導カード作成…1学期のことについては夏休み中
- ◇職員会議での情報交換
- ◇校内特別支援委員会
- ◇校内就学指導委員会
- ◇いじめ・不登校対策委員会



# ア 児童の状況

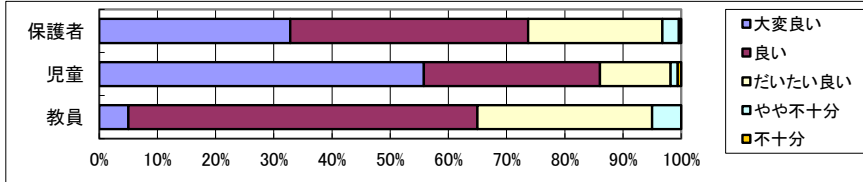
## Ⅲ 健康と体力

児童生徒の状況		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
食や運動を通じて健康や体力への関心をもち、望ましい生活習慣を形成しようとしている。	前期	おおむね良好	良好	体力の向上を目指して、様々な工夫をして取り組んでいることがうかがわれる。一人一人の課題を明らかにして更なる向上を目指してほしい。食育面では、「やや不十分」と思われる児童に対し、個別に指導しながらよい方向に向かわせてほしい。
	年度			
と 自 学 己 校 評 の 価 改 の 善 概 策 要	<p>【前期(→年度)】児童の体力向上に関する指導にあたっては、ペア学年縦割り班編制による業間運動を設定している。また、昨年度の新体力テストで本校の得点の落ちている項目を、業間運動で重点的に取り上げた。実施形態の工夫が児童同士の協働を生み出し、互いに高め合おうとする姿が見られた。さらに、新体力テストでの数値的な向上も見られた。保健衛生指導・食育指導については、10月と12月の重点月に、養護教諭や学校栄養士と学級担任との連携による授業を行い、児童への啓発を図る。「健康パワーアップ運動」と題して、カードの活用のみならず、児童や家庭への呼び掛けも昨年度よりも多くしていきたい。</p> <p>【年度(→次年度)】</p>			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
5 保健衛生・食育	(7)健康的な生活習慣の向上 (8)望ましい食習慣の形成	早朝とく運動、健康チェック、保健だよりの工夫、委員会活動、家庭との連携、ガラガラあわわタイム 食育および給食指導、委員会活動、残量調査、栄養バランスチェック、給食試食会	3	
6 体力づくり	(9)継続的な体力づくりの実践	パワーアップ運動と教科体育の充実、城南スポーツタイム、走力・泳力調査の実施、なわとび集会	3	

### 【5に関するデータ】

○早ね・早おき・朝ごはんの習慣は身につけているか。(平均値 保護者4.05 児童4.39 教員3.65)



### けんこうパワーアップカード

けんこうパワーアップカード

目的・単元を通して、健康な生活を身に付けていくこと、心身にたくましく育つこと。

このカードは、健康診断の結果や、生活習慣のチェック結果をもとに、自分自身の健康状態を確認するためのカードです。

※健康診断の結果を記入してください。健康診断の結果が不明な場合は、「不明」と記入してください。

※健康診断の結果が「良好」の場合は、「健康診断の結果」欄に「健康診断の結果」と記入してください。

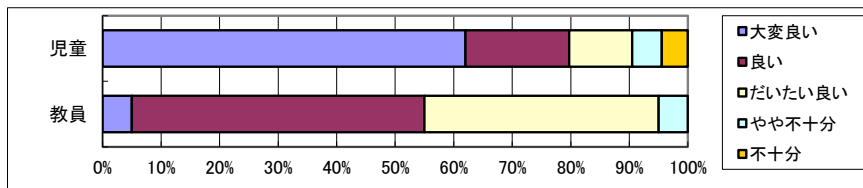
※健康診断の結果が「やや不十分」の場合は、「健康診断の結果」欄に「健康診断の結果」と記入してください。

※健康診断の結果が「不十分」の場合は、「健康診断の結果」欄に「健康診断の結果」と記入してください。

※健康診断の結果が「不明」の場合は、「健康診断の結果」欄に「健康診断の結果」と記入してください。

6月8日(月)に提出してください。

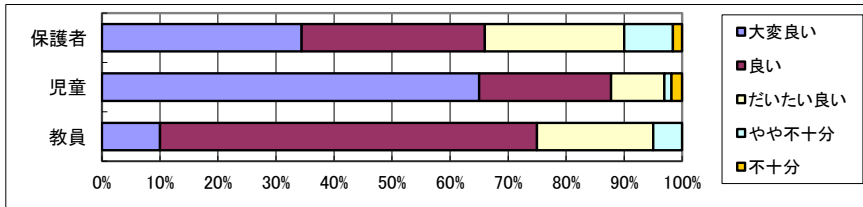
○好き嫌いをあまりしないで食事をしているか。(平均値 児童4.20 教員3.55)



早起きと徒歩登校の関連を考えると、早寝早起き朝ごはん運動に徒歩登校を加え、「健康パワーアップ運動」として強調週間を設けた。

### 【6に関するデータ】

○自ら進んで体を動かしたり、運動に親しんでいるか。(平均値 保護者4.04 児童4.45 教員3.80)



◇スポ少・部活動入部状態(3年生以上241人中)

	男子	女子	合計
陸上	7	11	18
野球	16		16
男子ミニバス	7		7
女子ミニバス		9	9
水泳	13	6	19
金管バンド部	2	20	22
カラーガーズ部		8	8
合計	45	54	99

◇城南スポーツタイム

- ・ペア学年縦割り班編制で実施 業間運動 城南スポーツタイム
- ・中休みの15分間。
- ・内容  
新体力テストの種目の練習  
グラウンドを周回するマラソン運動

- ペア学年での業間運動を設定したことで、協働力を育む場を設定できた。
- 実施形態や方法を工夫することで、児童が意欲的に活動に参加し、新体力テストの記録の向上も見られた。

## ア 児童の状況

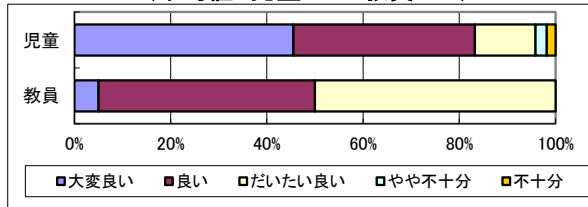
### Ⅳ 基礎学力

児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント	
意欲的に授業に臨み、基本的学習習慣を身に付けながら、学力を向上させようとしている。	前期	おおむね良好	良好	学習のきまりなどの学習習慣が全職員で共有され、共通実践されている。それが、児童の学びの姿に反映されている。身についた学習習慣をベースに、今後は学びの質の向上を図る取組を、計画に沿って実践していくことを期待する。
	年度			
善要と己学評校働のの改概	【前期(→年度)】重点月である4、9月に「城南っ子学習のきまり」から、特に取り上げて指導したい3つの事項に絞って取り組んだ。4月は物構え(学習用具の整理整頓、時間割をそろえる、不要物を持ってこない、出さないなど)について、全校共通した指導を行った。重点を絞ることにより、児童も教師も「何に、どう取り組むか」をイメージしやすくなり、一体となって「物構え」の達成を目指すことができた。9月は授業の学び合いに関連した重点事項を策定し、言語活動の充実を目指したい。			
	【年度(→次年度)】			

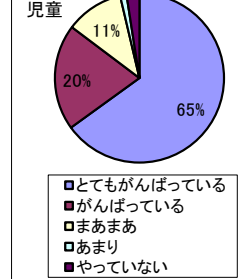
評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
7 学習への取り組み	(10)基本的学習習慣の定着	学習のきまりの指導、家庭学習の奨励	3	
	(11)基礎・基本の確かな定着	ねらいと評価、振り返りを大切にしながら授業づくり、全校一斉テストの実施		
	(12)言語活動の充実	授業における学び合い、発達に応じた話型や反応言葉の活用や振り返りの充実		
	(13)読書習慣の定着	朝読書・読み聞かせの推進、情報活用の充実		
	(14)個に応じた学習指導の充実	授業における個別指導、放課後や長期休業中を利用した補充指導、TTの効果的な活用		
8 諸検査の状況	(15)国・県学習状況調査・CRT結果等と改善	実態把握と課題分析、改善施策の策定・実施	3	

#### 【7に関するデータ】

○学習のきまりを守って学習しているか。  
(平均値 児童4.20 教員3.55)

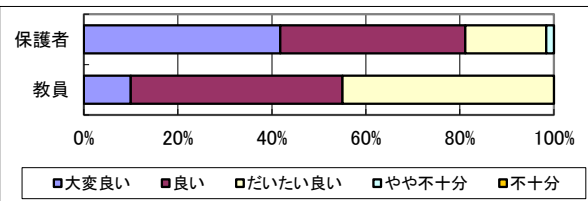


○計画的に家庭学習をがんばっていますか。  
(平均値 児童4.44)  
(平均値 保護者3.82)



◇家庭学習ノート紹介  
・PTAに合わせて全員のノートを展示

○基礎・基本の確かな定着が見られるか。  
(平均値 保護者4.23 教員3.65)

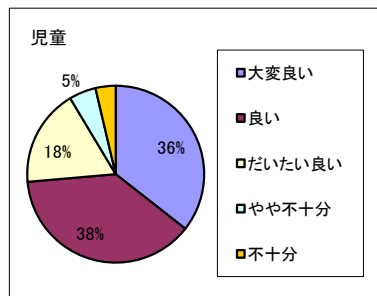


○言語活動の充実を図っているか。  
(平均値 教員3.60)

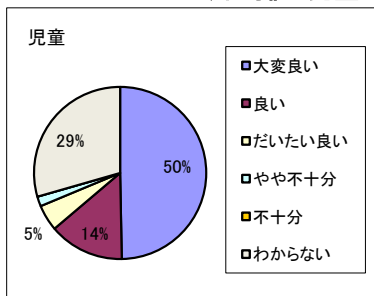
- ・国語・算数科における学び合い
- ・発達段階に応じた話型の活用
- ・反応言葉の活用

○読書習慣の定着  
(平均値 児童4.31 教員4.00)

○授業で、進んで発表や反応をしているか。(平均値 児童3.90)



○個に応じた学習で勉強が分かるようになったか。  
(平均値 児童3.23)



個に応じた学習の取組の例  
・3年生以上、算数のTTを実施  
・放課後や長期休業中の個別指導

#### 【8に関するデータ】

○全国学力・学習状況調査(6年生、4月実施)の結果

国語:県平均比+8 全国平均比+18 算数:県平均比+9 全国平均比+12

○全国・県学習状況調査・NRT結果の分析と授業改善(平均値 教員3.33)

NRT(標準学力検査)は4月実施、調査結果5月、学年ごとの分析6月

全国学力・学習状況調査は4月実施、自校による調査結果5月、結果に基づく研修会8月

**イ**  
学校運営  
の状況

自己評価Aと外部評価の評価区分	きわめて良好	自己評価Bの評価基準	5	目指す方向が共通理解され取組も組織的で意識が高く成果も顕著
	良好		4	目指す方向が共通理解され取組も組織的で成果が多く見られる
	おおむね良好		3	目指す方向が明確で一定の取組が行われており成果も見られる
	やや不十分		2	目指す方向がやや不明確で取組もばらつきがあり成果が安定しない
	努力を要する		1	目指す方向が不明確で取組体制や取組方に解決すべき課題が多い

**V 組織運営**

学校の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
重点目標の具現化に向けて、教職員がチーム城南として連携し、組織的・主体的に取り組んでいる。	前期 おおむね 良好	おおむね 良好	「協働力」が学校の教育目標を具現化するための手立てとして位置付けられている。5つのパワーは児童にとって分かりやすく、たいへんよい。今後は、校内研修等を積み重ね、教員の授業改善と指導力の向上を更に深化させてほしい。
と自己校評の価値改善概要	【前期(→年度)】今年度の重点である五つのパワーを高めるために、城南4か条や各部の目標・取組を見直し、各月の重点目標を絞り込んで実践している。ふるさとキャリア教育では、大筋で昨年度までの取組を継続しながら、テーマや取り組み方を見直しながら、市の歴史町づくりに連動する形で進めている。授業改善では、児童の主体的な学び合いを中心として課題に迫る「シンカタイム」の在り方を更に充実させることを中心に、研修を深めているところである。 【年度(→次年度)】		

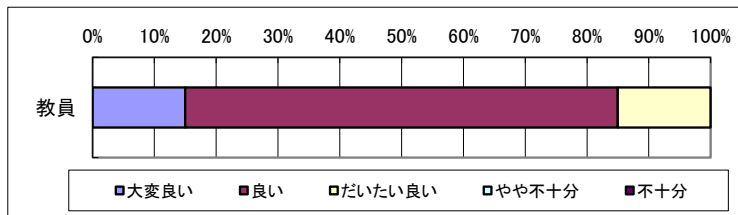
評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
9 学校の明確な経営方針	(16)経営方針や重点目標、施策の明示	職員会議、PTA総会、校報での明示	3	
	(17)城南っ子4か条に向けた組織的な実践	指導部による具体的な施策の提案、学年部による継続した実践		
10 教育課程の編成と実施	(18)特色ある教育課程の編成と実施	付けたい力を明確にしたふるさとキャリア教育の推進	3	
11 職員研修	(19)授業改善と指導力の向上	国語の研究、校内研・諸研修への参加、学年部での教材研究	3	

**[9に関するデータ]**

○経営方針や重点目標、施策の明示(平均値 教員4.00)

教員 大変良い(15%) 良い(70%) だいたい良い(15%) やや不十分(0%) 不十分(0%)

○城南っ子4か条に向けた組織的な実践をしているか。(平均値 教員3.95)

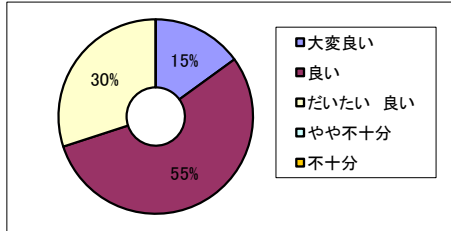


城南っ子4か条2019

- ☆一人はみんなのために
- みんなは一人のために
- ☆5つのパワーで、ジョイント力UP!
- ☆健康パワーアップ!
- ☆大館元気アッププロジェクト

**[10に関するデータ]**

○ふるさとキャリア教育の推進(平均値 教員3.85)



○今年度の活動例

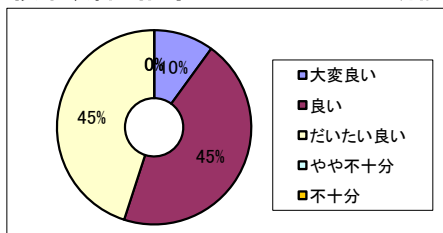
- ・3年 わがまち大館調査隊:古くから伝わる行事や建物を調査する
- ・4年 住みよい大館づくり隊:自分たちでできることを地域に発信す
- ・5年 匠プロジェクト:職業講話や職場体験を通して働く意味を知る
- ・6年 プロジェクトJ:大館の歴史文化等の価値やよさをCMで発信する



7/26~28 常陸大宮市訪問

**[11に関するデータ]**

○授業改善と指導力の向上に向けた研修(平均値 教員3.65)



○授業研究会の実施(予定含む)

- 6月:国語科指定訪問(2年, 6年)
- 9月:少人数加配算数科指定訪問(3年, 4年), 特別支援教育セミナー研修
- 10月:国語科指定訪問(1年, 5年)
- 11月:市教育研究会総合的な学習部会授業(4年)
- 音楽科指定訪問(5年)

※ 国語科校内授業研究会(2年・6年), 一中学区小・中連携研究会会場

## イ 学校運営の状況

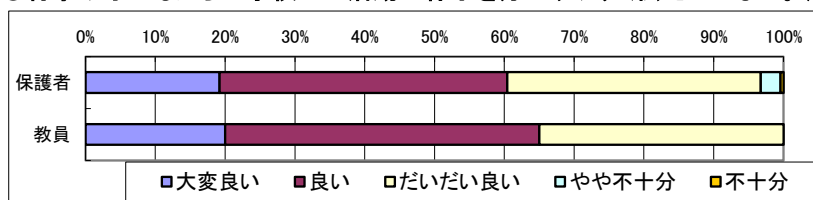
### VI 保護者・地域との連携

学校の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント	
学校の取り組みが分かりやすく保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	前期	おおむね良好	良好	今年度は、一斉メールテスト配信の際に校長先生の一言が加わり、児童の学校での様子がよく伝わってくる。メール以外にも、日々の連絡帳やお便り等、連携はたいへんスムーズにしていると感じる。PTA活動も活発である。地域の方々や保護者が登下校時の見守りを行う姿も見られ、すばらしいと思う。
	年度			
校自 己改 善策 の概 要と 学	<p>【前期(→年度)】校報の各町内への配付や毎週発行の学年通信、一斉メール等の情報の受発信については、保護者・職員からのアンケート結果ではだいたいよいという評価だが、内容の精選や読みやすさについて改善を求める意見も見られた。忙しくたくさんのお便りに目を通すことの難しい家庭への配慮や地域の年配の方々にも読みやすいものに少しでも改善できるよう取り組んでいきたい。地域の教育力については、毎回の正課クラブや読み聞かせ、生活科や総合的な学習の時間、学校行事、登下校の見守り等に保護者や地域の方にたくさん協力をいただいており、活動を充実したものにすることができた。</p> <p>【年度(→次年度)】</p>			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
12 情報の受発信	(20) 積極的な情報発信	校報・学年通信の充実、メールやホームページによる情報発信	3	
	(21) 保護者・地域からの情報収集	PTA諸会合、家庭訪問、個人面談、民生委員と語る会、学校評議員会、保護者アンケート		
	(22) 積極的な学校開放	「みんなの登校日」、学校行事での積極的な公開		
13 地域の教育力の活用	(23) PTAとの連携強化	学校行事・諸活動等へのPTAの参画及び協力(一人一役・挨拶運動)	4	
	(24) 地域学校協働本部事業を通じた教育力の活用	地域学習の充実、保護者・外部講師による学習支援		

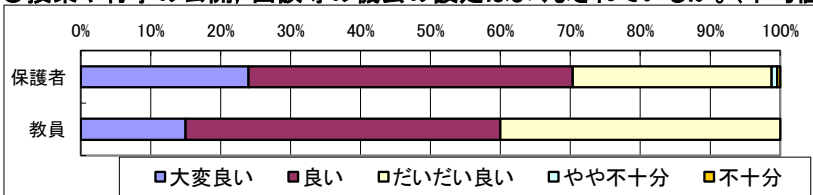
#### [12に関するデータ]

○行事や子どもたちの学校での活動の様子を分かりやすく伝えているか。(平均値 保護者3.88 教員3.85)



- 学校ホームページ  
学校報、行事予定毎月更新
- 学年だより 毎週発行
- 学校報 毎月20日頃発行  
※各町内へ回覧用に配付

○授業や行事の公開、面談等の機会の設定はよくなされているか。(平均値 保護者4.00 教員3.75)



- ・授業参観 4月13日, 7月5日
- ・運動会 5月12日
- ・みんなの登校日  
7月4日～5日
- ・個人面談 7月23日～26日
- ・城南オリンピック 9月7日

#### [13に関するデータ]

○学校行事や諸活動に保護者の協力を得るよう、十分な働きかけをしているか。(平均値 保護者3.87 教員3.95)

保護者 大変良い(19%) 良い(47%) だいたい良い(33%) やや不十分(1%) 不十分(0%)

教員 大変良い(20%) 良い(55%) だいたい良い(25%) やや不十分(0%) 不十分(0%)

○家庭や地域の教育力を、学校の教育活動に積極的に活用しているか。(平均値 保護者4.04 教員4.15)

〈地域学校協働本部事業〉

- ・学習指導への補助… 読み聞かせ(毎週木曜日 ※読み聞かせボランティア)  
校外学習の引率補助  
親子学習会(曲げわっぱ協同組合、桂桜高校生、大館神明社祭実行委員会、市役所職員)



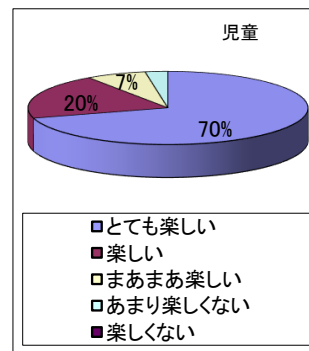
6年桂桜高校生との小物入れ作り



5年大館神明社学びと体験



4年曲げわっぱ作り



学校の外に出かけたり、地域の方と一緒に勉強や活動したりするのは楽しいですか(平均値 児童4.53)

- ・クラブ活動の指導… 英語、パソコン、お茶、音楽、手話、バルーンアート、実験
- ・行事等への支援… 毎朝のあいさつ運動、交通安全指導等